

病原微生物マンスリー・セミナー (PCR 研究会)

標記のセミナーは当所職員の資質向上を図るため、平成7年8月から臨床部門、微生物部門及び調査研究部門が参加して、月一回のペース、輪番で開催している。

当初、取り扱うテーマとして、当時急速に普及してきた遺伝子増幅法 (PCR 法) による細菌、ウイルスの遺伝子検出、同定をとりあげ、各部門での取り組みについて紹介し、共同討議を行ってきた。

その後、本セミナーで取り扱うテーマについてはPCR法に限らず、各部門の自主性にまかされるようになった。

発足以降のセミナーにおける発表テーマ、担当部門及び発表者については、以下のとおりである。

年	月	テーマ	担当部門	発表者
1995	8	黄色ブドウ球菌のPCR法による同定	調査研究	丸岡 捷治
	9	プラスミドプロファイル	臨床	竹信 尚恵
	10	コレラ毒素遺伝子のPCR法による確認	微生物	黒田 晃生
	11	カキ食中毒原因ウイルス	調査研究	丸岡/井本
	12	平成7年度 食中毒検査	臨床	竹信 尚恵
1996	1	PCRによるサイトメガロウイルスDNAの検討	微生物	唐牛 良明
	2	Nested PCR 法による黄色ブドウ球菌エンテロトキシン遺伝子の検出	調査研究	井本 幸子
	3	SRSVのRT-PCR法の検討と腸管出血性大腸菌が疑われる症例	臨床	仲井/工藤
	4	コレラ菌の検査および毒素遺伝子の検出	微生物	黒田/木沢
	5	結核菌のPCR法による検出に関する予備的検討	調査研究	井本 幸子
	6	RNA抽出法・精製法の検討	臨床	竹信 尚恵
	7	尿検体からのCMV-DNA検出	微生物	梅垣 康弘
	8	結核菌検出におけるPCR法及び従来法との比較検討	調査研究	丸岡 捷治
	9	エンテロウイルス同定のためのPCR-RFLP法及びSMH法	微生物	唐牛 良明
	10	制限酵素によるDNA切断	臨床	仲井/工藤
	11	E. coli O157のバルスフィールドゲル電気泳動法による遺伝子解析法	調査研究	丸岡 捷治
1997	1	コレラ菌の検査および毒素遺伝子の検出	微生物	黒田 晃生
	2	PCR法によるレジオネラ検出	臨床	工藤 靖之
	3	PFGE法によるサルモネラ遺伝子解析条件についての検討	調査研究	井本 幸子
	4	ウイルス遺伝子検出例からみた乳幼児のサイトメガロウイルス感染状況	微生物	唐牛 良明
	5	ランダムPCR法 (RAPD-PCR) による遺伝子パターンの分析検査方法	調査研究	井本 幸子
	6	RT-PCRとRFLPによるポリオウイルス遺伝子の検出と型別	微生物	唐牛 良明
	7	免疫磁気ビーズ法による病大0157検出	臨床	仲井 まなみ
	9	O157以外のVTEC検査法の検討	微生物	黒田 晃生
	10	平成8年・9年に検出されたEHECの薬剤感受性	臨床	山野 親逸
	11	ハイブリダゼーションによるベロトキシン検出法の基礎的検討	調査	井本 幸子
	12	PCRによる尿検体からのCMV-DNA検出	微生物	梅垣 康弘
1998	1	病大0157迅速法キットの比較	微生物	黒田 晃生
	2	平成9年度現在までのサルモネラによる食中毒事例	臨床	米田 昌裕
	3	病大0157のコロニーハイブリダゼーション	調査研究	井本 幸子
	4	RT-PCRとRFLPによるポリオウイルス分離株の遺伝子型別	微生物	唐牛 良明
	5	変異原性物質 (mutagen)	臨床	丸岡 捷治
	6	A 群連鎖球菌が持つ発赤毒素spe遺伝子のPCRによる検出	微生物	黒田 晃生
	7	EBV-PCR	調査研究	寺村 知子
	8	塩基配列の比較によるポリオウイルス分離株の遺伝子型別	微生物	唐牛 良明
	9	免疫磁気ビーズ法の検討	臨床	工藤 靖之
	10	腸管出血性大腸菌検査	微生物	黒田 晃生
	11	PFGEによる腸炎ビブリオ (Vibrio parahaemolyticus) の遺伝子解析	調査研究	山中 義雄
	12	便からの小型球形ウイルス (SRSV) の検出	微生物	梅垣 康弘

1999	1	Salmonella enteritidis の発育検討	臨床	山野 親逸
	2	HIV最近の話題と血清中のVirus検査	微生物	黒田 晃生
	3	コロニーハイブリダイゼーション	調査研究	山中 義雄
	4	京都市で発生したポリオ様疾患患者のウイルス検査	微生物	唐牛 良明
	5	VTEC増菌培地の検討	微生物	黒田 晃生
	6	食品検体の冷凍保存検討	臨床	米田 昌裕
	7	Real-time quantitative PCR を用いた Epstein-Barr virus (EBV) genome の定量	調査研究	寺村 知子
	8	RT-PCRによる小型球形ウイルス (SRSV) 遺伝子検出	微生物	梅垣 康弘
	9	特定保健用食品「ヤクルト」内での0157 & SEの経時変化	臨床	工藤 靖之
	10	VTEC増菌培地の検討-2	微生物	黒田 晃生
	11	金属イオンの遺伝子に及ぼす影響	調査研究	山中 義雄
	12	血液および血清検体からのCMV-DNA検出	微生物	唐牛 良明
2000	1	EBV-ISH (In situ hybridization)	調査研究	寺村 知子
	2	レジオネラ菌の検査法	微生物	福味 節子
	3	EEMブイヨン, BPWブイヨンのサルモネラ属菌検出の検討	臨床	米田 昌裕
	4	RT-PCRによるインフルエンザウイルス遺伝子検出	微生物	梅垣 康弘
	5	PFGEによる Salmonella enteritidisの遺伝子解析とphage type	調査研究	山中 義雄
	6	レジオネラ属菌検査における前処理法の検討	微生物	福味 節子
	7	EIA キット による SRSV 検査	臨床	山野 親逸
	8	RT-PCRおよびNested PCR によるインフルエンザウイルス遺伝子検出	微生物	梅垣 康弘
	9	The status quo of Escherichia coli (STEC) O26 strains	調査研究	山中 義雄
	10	当研究所施設内のレジオネラ属菌による汚染実態	微生物	平野 隆
	11	免疫磁気ビーズ法による0157の検出効率及びPCRによるペロ毒素の検出	臨床	原田 保
	12	平成12年度インフルエンザ免疫力調査成績について	微生物	梅垣 康弘
2001	1	アデノウイルスの検出方法 - real-time PCR法の確立	調査研究	寺村 知子
	2	鼻咽頭ぬぐい液からのレジオネラ属菌検出の試み	微生物	平野 隆
	3	自家製マヨネーズおよびマヨネーズ使用食品に対するSalmonella enteritidis添加試験	臨床	米田 昌裕
	4	インフルエンザ脳炎・脳症を発症した患者のウイルス検査	微生物	梅垣 康弘
	5	アデノウイルスの検出方法 - real-time PCR法・第二報	調査研究	寺村 知子
	6	Vibrio vulnificus	微生物	山中 義雄
	7	糞便からの小型球形ウイルス (SRSV) の検出法の検討	臨床	伊藤 千恵
	8	マルチプレックスPCR法によるインフルエンザウイルス遺伝子検出	微生物	梅垣 康弘
	10	3歳児尿中のアデノウイルス検出	調査研究	寺村 知子
	12	炭疽菌検査研修報告: 大腸菌O26培地の検討	微生物	山中 義雄
2002	1	リキッドハイブリダイゼーション法およびサザンハイブリダイゼーション法によるSRSVのprobeを用いた遺伝子型検出についての検討	臨床	後藤 裕子
	2	日本脳炎について	微生物	大西 修
	3	平成13年度腸管出血性大腸菌O157等の遺伝子解析結果	調査研究	竹上 修平
	4	わが国のポリオウイルス: 現状と問題点	微生物	唐牛 良明
	5	糞便からの小型球形ウイルス (SRSV) の検出法の検討	臨床	原田 保
	6	腸管出血性大腸菌の薬剤感受性・京都市内で検出した腸管出血性大腸菌O165:NM型	微生物	福味/山中
	7	アデノウイルス検出システムの問題点	調査研究	寺村 知子
	8	急性脳症と診断された10歳男児髄液からのコクサッキーA16型ウイルスの検出	微生物	梅垣 康弘
	9	SRSVのピオチンドットハイブリダイゼーション	臨床	伊藤 千恵
	10	鼻咽頭ぬぐい液からのレジオネラ属菌検出の試み	微生物	平野 隆
	11	蚊唾液中蛋白 (Archives of Insect Biochemistry and Physiology 2000, 43, 9-15 の報告より)	調査研究	寺村 知子
2003	1	Norovirus の 遺 伝 子 解 析 実 習 報 告	微生物	梅垣 康弘
	2	鶏肉のカンピロバクターによる汚染状況	臨床	後藤 裕子
	3	腸管出血性大腸菌O103:H2の分離培地の検討	微生物	山中 義雄